

外国人雇用に関する企業アンケート結果

苫小牧市総合政策部未来創造戦略室

○調査概要

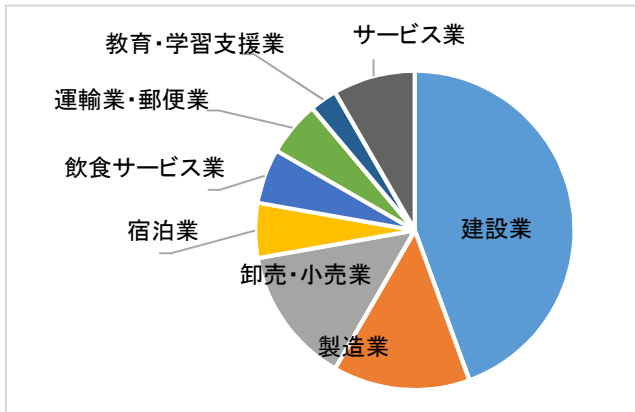
対象企業:工業雇用振興課のアンケートに回答のあった市内の外国人雇用企業

調査期間:令和4年6月29日から令和4年11月16日まで

調査件数:55件

回答数:36件

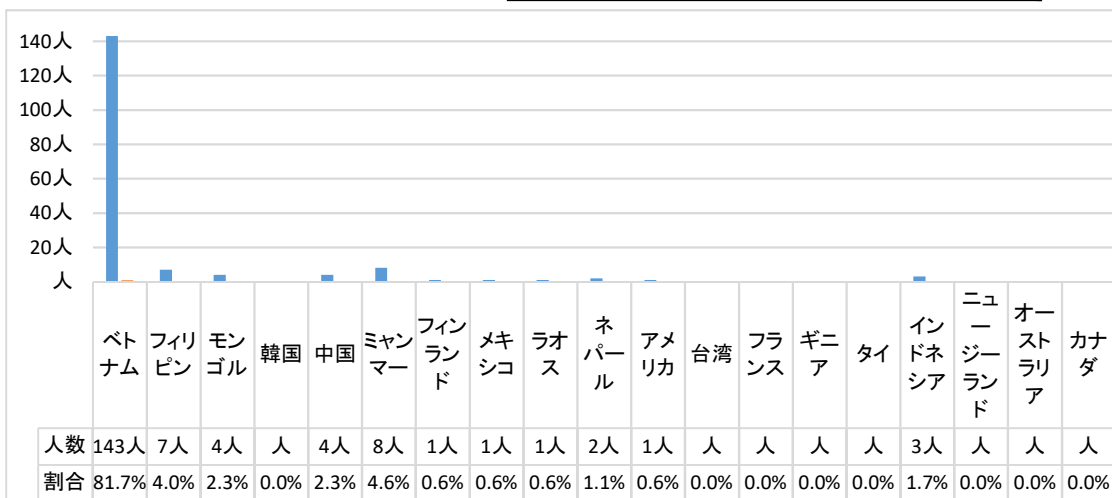
○回答のあった業種



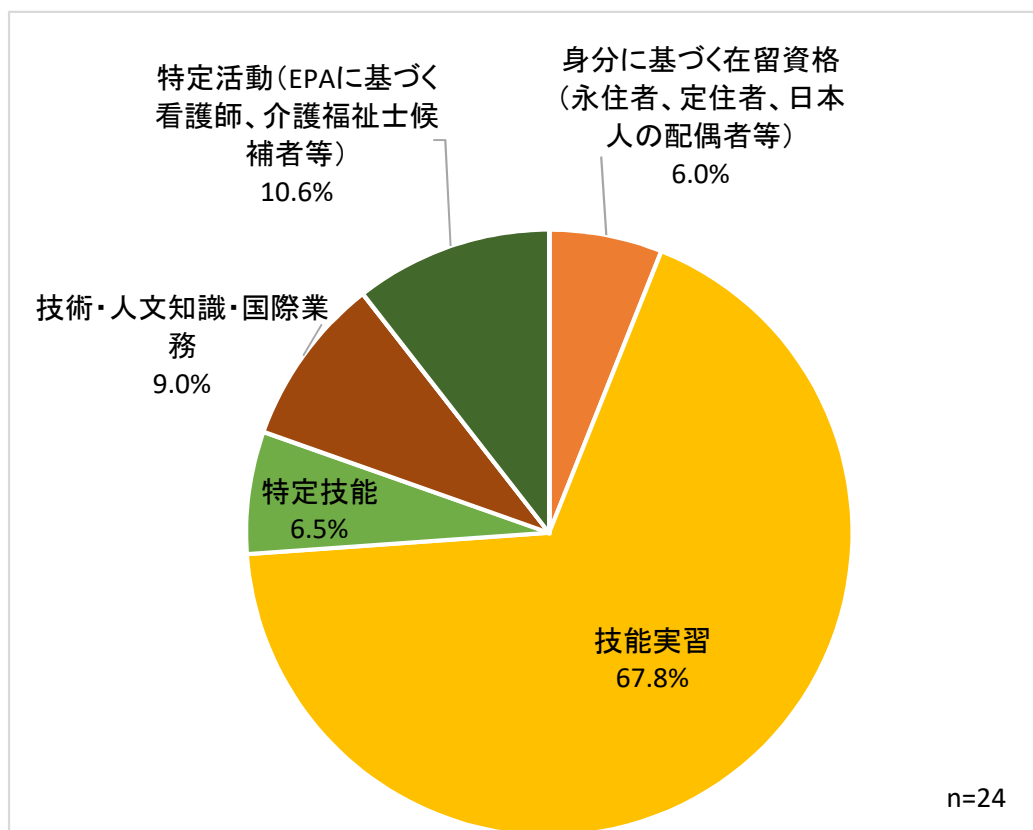
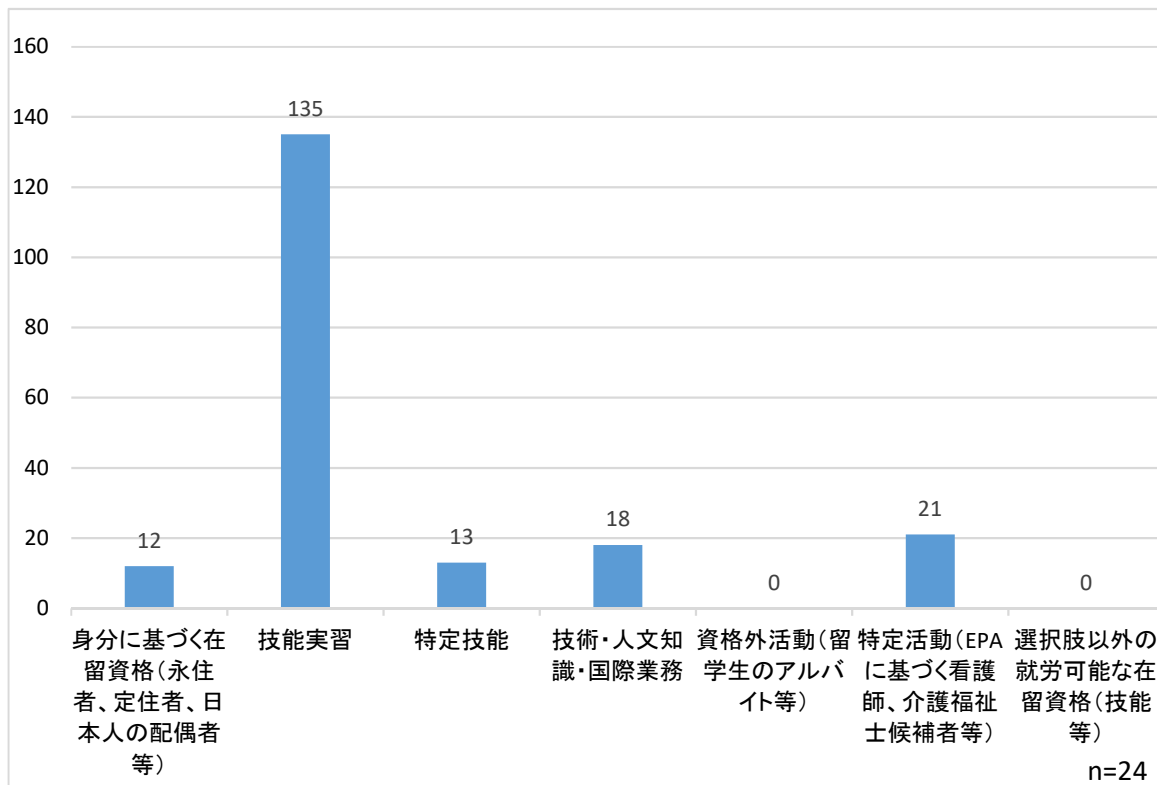
業種	回答数	割合
建設業	16	44%
製造業	5	14%
卸売・小売業	5	14%
サービス業	3	8%
運輸業・郵便業	2	6%
宿泊業	2	6%
飲食サービス業	2	6%
教育・学習支援業	1	3%
合計	36	

Q現在雇用している外国人は何名ですか。また、国籍はどこですか。

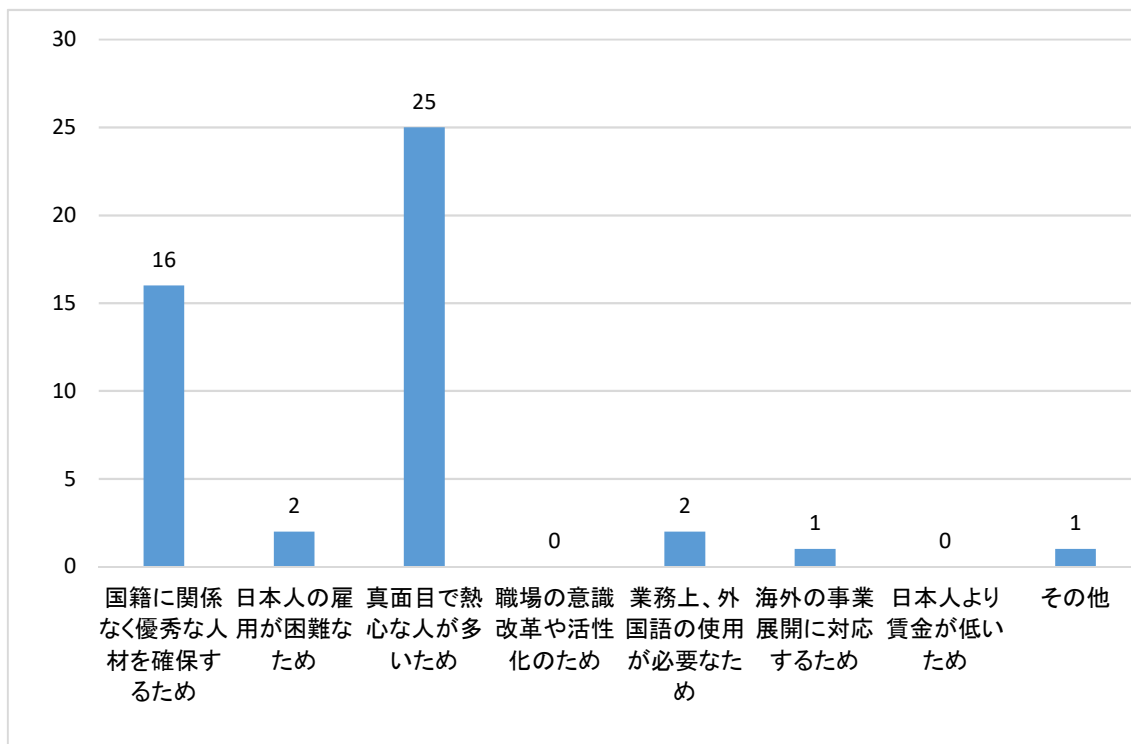
国名	人数	割合	国名	人数	割合
ベトナム	143人	81.7%	アメリカ	1人	0.6%
フィリピン	7人	4.0%	台湾	人	0.0%
モンゴル	4人	2.3%	フランス	人	0.0%
韓国	人	0.0%	ギニア	人	0.0%
中国	4人	2.3%	タイ	人	0.0%
ミャンマー	8人	4.6%	インドネシア	3人	1.7%
フィンランド	1人	0.6%	ニュージーランド	人	0.0%
メキシコ	1人	0.6%	オーストラリア	人	0.0%
ラオス	1人	0.6%	カナダ	人	0.0%
ネパール	2人	1.1%			
合計	175人				



Q雇用している外国人の在留資格は何ですか。(複数回答可)

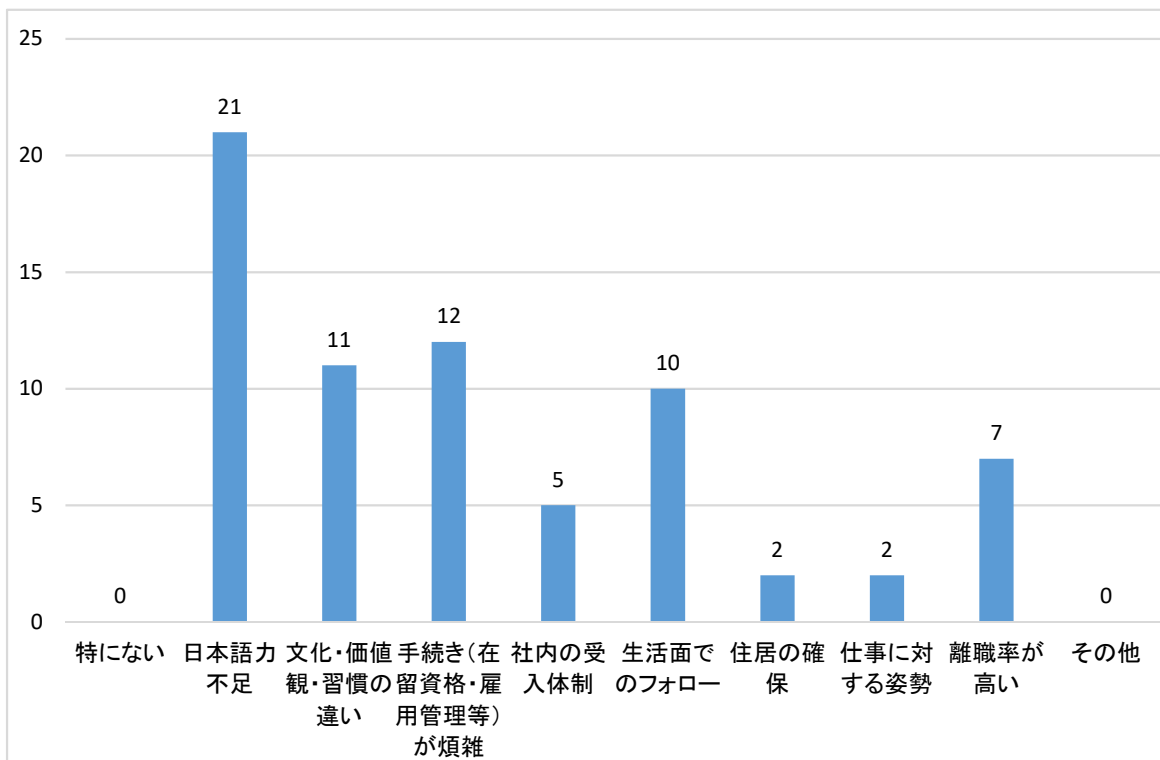


Q外国人を雇用する理由は何ですか。(複数回答可)

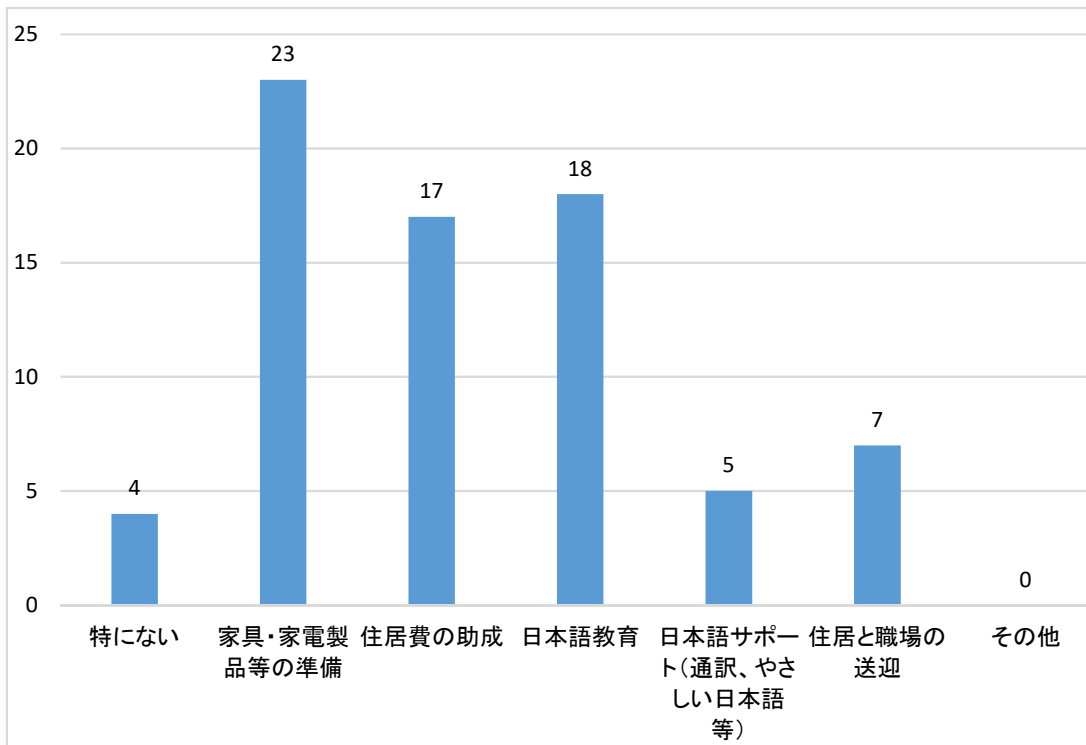


※その他の回答…日本人より熱心に働いてくれるため

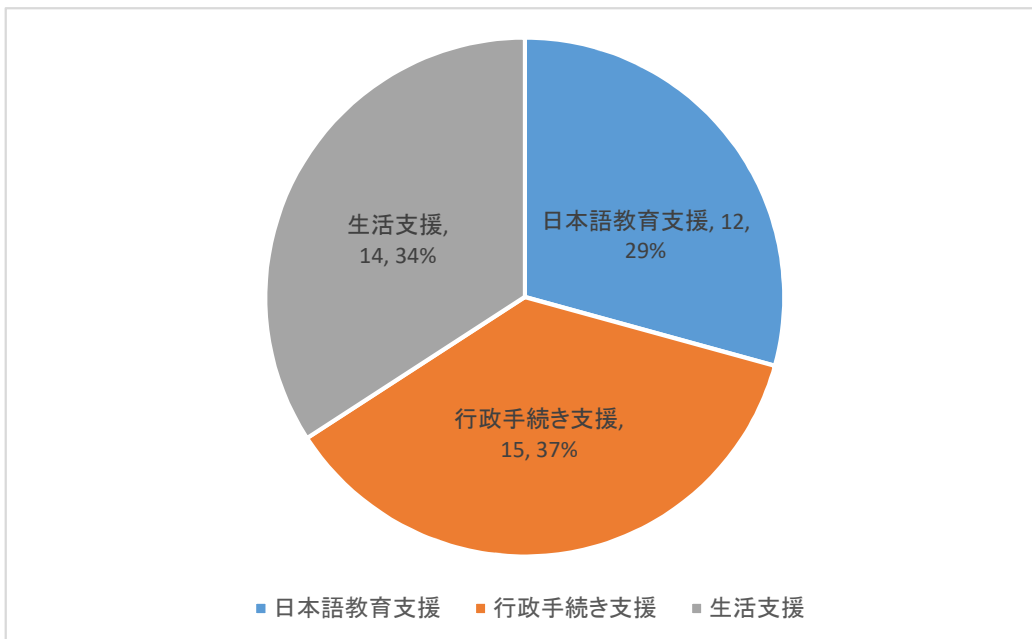
Q雇用時または雇用後に課題や問題がありますか。(複数回答可)



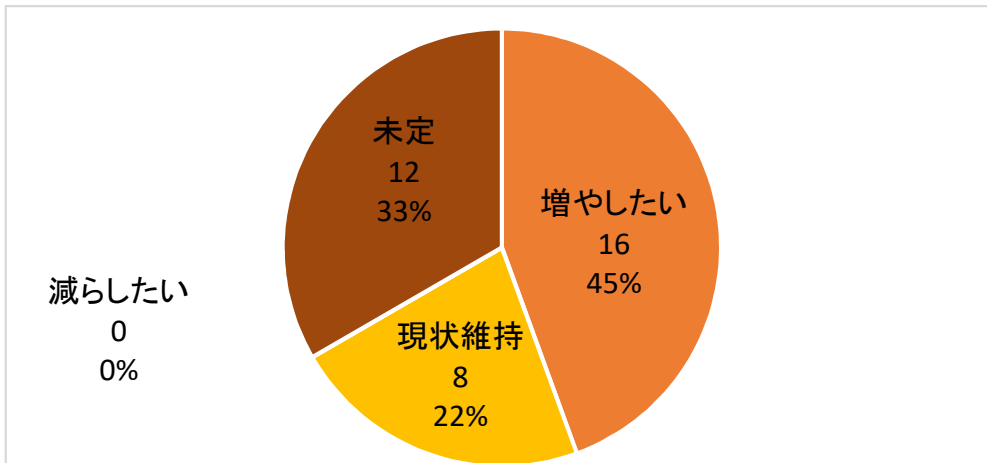
Q雇用中の外国人に対して企業独自の取組や配慮は行っていますか。(複数回答可)



Q外国人雇用に関して市にどのような支援を求めますか。(複数回答可)



Q今後、外国人の雇用をどうしますか。(ひとつのみ回答)



Qその他ご意見あれば記載ください。

【記載内容】

- ・建設業に関しては、日本の複雑な制度により企業の費用負担や提出書類が他業種より多く、外国人にも嫌がられており、応募が減少していると感じる。
- ・今働いてくれている方々のように良い人材がいれば、今後も国籍に関係なく採用はしていきたいと思います。
- ・建設業は2～3月はほとんど仕事がないため、その期間に日本語講座の開催があると助かる。